

美しい尻屋崎を守ろう！ ～尻屋崎清掃ボランティア～



越善村長も清掃活動に参加



様々な種類のゴミ

7月23日(土)、尻屋崎の海岸でボランティアによる清掃活動が行われ、参加者は海岸に流れ着いた大量の漂着物の撤去作業に汗を流しました。

この清掃活動は、国定公園に指定されており、下北ジオパーク構想におけるジオサイトの一つにもなっている尻屋崎の景観及び環境、海洋環境の保全のために村が行っているもので、今年で3回目数を数えます。

尻屋崎は津軽海峡と太平洋がぶつかり、漂着物が非常に流れ着きやすい地形で、ペットボトルや流木からドラム缶まで大小様々な漂着物が流れ着きます。

ボランティア参加者は、村民をはじめ、東京電力ホールディングス、東北電力、日鉄鉱業、三菱マテリアルなどの企業や、商工会や診療所などの団体など約300名。海岸線約350メートルに渡って清掃活動を行い、約2.3トンものゴミを拾い集めました。

また、終了後にジオパーク公開ガイドが行われ、ガイドの氣仙修さんが尻屋崎の地形について解説を行いました。

今後も、村一丸となって尻屋崎の景観、海洋環境を守り続けましょう。

バーベキューと花火で夏の思い出を

～野牛川レストハウスのバーベキュー祭り&真夏のイルミネーションと花火の競演～

8月12日(金)から16日(火)、野牛川レストハウスにおいて、『野牛川レストハウスのバーベキュー祭り』が行われました。

毎年お盆の時期に合わせて行われているこの祭りでは、東通牛や野牛産外海地まきホタテが炭火で堪能できます。村民や帰省者、尻屋崎の観光の帰りに立ち寄った方など、様々な方が来場し、東通の味を堪能しました。

8月14日(日)には、同会場で東通★東風塾主催の『光が奏でる万華鏡 真夏のイルミネーションと花火の競演』が行われ、ヨー釣りなどの模擬店、ずれやまズレ子さんによるステージショー、イルミネーションの点灯、花火の打ち上げで会場を盛り上げました。

花火の打ち上げは、今年が初の試み。東風塾の塾生が資金を出し合って実現しました。色とりどりの花火が打ち上がるたびに歓声と拍手が起り、来場者は「いい思い出になった」と満足しながら帰路についていました。



花火の打ち上げ



ずれやまズレ子さんのステージ



東通牛BBQを楽しみます